

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



▲また会いましょう！

▶離村式で、一番印象に残ったことを話すラブスクール・クバヨランの生徒。「食べ物がおいしかった！」



日本の暮らしを体感

4月14日から15日まで、インドネシアのラブスクール・クバヨランの高校生37名が、直接日本の文化に触れること、日本語を練習すること、日本の暮らしを体感することを目的に周防大島町に来られました。

学生の皆さんは、1泊2日という短い期間でしたが、民泊家庭とふれあい、甘夏の収穫やそば打ち体験など、日本の暮らしや文化を体感されました。

みかん作りの担い手に



▶先生方の指導に感謝する受講生代表クルン・バクタさん

4月3日、柑きつ振興センターにおいて、「周防大島町みかんいきいき営農塾」の閉講式が行われました。受講生は、昨年5月からみかんの生産技術などを学びました。

また、4月20日には、野菜づくりの基礎などを1年間学んだ「JA生き活き帰農塾」の閉講式もJA山口大島久賀支所で行われました。

行政連絡員集会を開催しました

平成30年度の行政連絡員集会を4月17日から4月26日にかけて町内4カ所で開催しました。集会では、町長から今年度の施政方針の説明、各部長から各部の重要施策の説明が行われました。その後、行政連絡員さんから町の施策に対する質疑や貴重なご提言をいただきました。

行政連絡員は、町の非常勤特別職の職員として行政と住民との連絡調整や広報などの文書の配布・回覧を行っていたり、多くの方です。今年度、各行政区(自治会等)で選任された自治会長さんなど274名の方が行政連絡員に委嘱されました。(写真は大島地区)

